

年 表

西暦	年号	事 項
1604	慶長9	奥州街道が切り替えられ黒沢尻本町造営される。
1648	慶安元	黒沢尻川岸に御蔵が置かれる。
1685	貞享2	黒沢尻新田町（新町）が町割される。
1697	元禄10	黒沢尻宿駅は本町と新町で分担することになる。
1867	慶応3	10月 大政奉還
1869	明治2	4月 和賀郡は花巻県となり、8月には江刺県に属する。 6月 版籍奉還 この年 政府は鉄道建設を決める。
1870	3	10月 工部省創設、鉄道掛をおく。
1871	4	11月2日 江刺県廃され盛岡県管轄となる。
1872	5	1月8日 盛岡県は岩手県と改称される。 9月 新橋、横浜間鉄道開業する。 7月1日 黒沢尻に黒沢尻郵便取扱所が置かれる。 9月1日 宿駅伝馬制度廃止。（陸運会社等の人馬継立開始）
1873	6	6月 岩手県所有の艦、小操舟が民間へ払い下げられる。 7月 地租改正布告 11月 太政官第47号布達で奥州街道が陸羽街道と改称される。岩手県では函館街道と呼んだ。
1875	8	5月 釜石鉱山鉄道着工。1880年完成。
1876	9	5月25日 現岩手県域が確定する。 6月8日 太政官達第60号で国道、県道の制始まる。陸羽街道は国道となる。 6月26日 和賀川へ九年橋架設される。 7月5日 天皇奥羽御巡幸、黒沢尻を通られる。 この年 黒沢尻警察出張所が本町に置かれる。
1879	12	1月 和賀郡は東西2郡に分割される。 5月 北上川の石巻・一関間蒸気船初めて運行される。 この年 陸羽街道の黒沢尻、花巻間切替着工。1885年完成する。
1880	13	7月 平和街道の工事、黒沢尻と横手から着工する。 10月23日 東西和賀郡と稗貫郡の郡役所が統合され花巻に置かれる。
1881	14	8月18日 天皇2回目の奥羽御巡幸、黒沢尻を通られる。 11月11日 日本鉄道会社設立される。
1882	15	10月27日 平和街道の開通式おこなわれる。

西暦	年号	事項
1882	明治15	この年 盛岡の「き運社」が盛岡・一関間の往復客馬車開業する。
1884	17	この年 黒沢尻川岸河川運送取扱所組合が結成され、70人程加盟する。
1885	18	1月6日 太政官布達により国道の等級は廃され、陸羽街道は国道6号（東京、函館間）となる。 5月2日 北上廻漕会社設立（盛岡）。北上川の石巻・一関間蒸気船輸送する。 5月 日本鉄道会社、上野・青森までの全線施行を申請する。
1886	19	4月1日 仙台・盛岡間の郵便馬車開設する。 この年 金ヶ崎から相去丁切までの国道切替完了する。
1887	20	12月 日本鉄道会社、上野・塩釜間開通する。（第一次鉄道熱） この年 私設鉄道条例制定する。 この頃より、農村の荷馬車時代始まる。
1888	21	4月 日本鉄道会社、塩釜・盛岡間起工。5月盛岡・青森間起工。
1889	22	4月1日 市町村制施行。 7月 東海道線東京・神戸間開通する（官設） 10月 黒沢尻駅前に金沢屋支店（南部ホテル）開業する。
1890	23	11月1日 日本鉄道会社、一関・盛岡間開通。黒沢尻駅開業する。
1891	24	3月・4月・11月 黒沢尻川岸3度の大火で被害甚大。 9月1日 日本鉄道会社上野・青森間全通する。 12月 水沢鉱山が古河市兵衛の所有となる。
1892	25	6月21日 鉄道敷設法公布。横黒線（現北上線）が予定線となる。
1893	26	8月26日 正岡子規、平和街道を通り黒沢尻に宿泊する。
1894	27	8月 日清戦争起る（第二次鉄道熱） この年 雨宮敬次郎が仙人鉄山を所有採鉱に着手する。
1896	29	1月20日 岩秋鉄道株式会社（黒沢尻・横手間）創立。発起認可願出願する。 4月18日 陸羽鉄道株式会社（釜石・黒沢尻・船川間）創立。発起認可願出願する。 6月15日 三陸大津波。死者18, 158人。 8月31日 陸奥大地震、西和賀郡、秋田県仙北・平鹿郡甚大な被害をうける。
1897	30	4月1日 東西和賀郡を廃止。和賀郡となる。役所を黒沢尻に置く。
1900	33	3月 私設鉄道法、鉄道営業法公布。 11月 仙人製鉄所、日本最初の低燐銑鉄製造を開始する。
1904	37	1月 日露戦争起る。
1905	38	9月14日 奥羽線（福島・青森間）全通する（官設）
1906	39	3月31日 鉄道国有法公布。日本鉄道会社他16社国有となる。
1907	40	6月23日 和賀軽便人車鉄道会社（黒沢尻・仙人間）開通式をおこなう。

西暦	年号	事 項
1908	明治41	4月12日 北上川に珊瑚橋（木橋）架設される。
1909	42	10月12日 上野・青森間の鉄道を東北本線と名づける。
1910	43	4月 軽便鉄道法を公布する。
1912	45	この年 蒸気機関車の全面国産化に成功する。
1914	大正3	11月15日 黒沢尻電気(株)夏油川水神発電所開業、黒沢尻町他2村に供給する。 この年 横黒線は鉄道会議で鉄道敷設法予定線に再編入され、敷設案が議会で可決される。
1916	5	2月 横黒線が鉄道敷設法予定線より削除し、軽便鉄道法に基づいて建設することが両院で可決される。 11月 和賀郡産馬畜産組合の馬検査場・市場等が新設（現北上市役所）される。
1917	6	9月 横黒線の西線（横手側）が起工される。
1918	7	4月1日 黒沢尻町に電話が開通する。
1919	8	4月11日 道路法公布（第1次道路改良計画）、平和街道が県道黒沢尻・横手線と改称される。 5月 横黒線の東線（黒沢尻側）が起工される。 この年 岩手県内の銅鉱山数129、うち和賀郡が93を占める。
1921	10	3月25日 横黒線藤根・横川目駅開業。11月18日岩沢・和賀仙人駅開業する。 5月21日 展勝地開園する。
1922	11	10月19日 和賀軽便軌道(株)解散する。
1923	12	4月5日 江釣子駅開業（請願駅）。
1924	13	11月15日 横黒線全通式を横手町でおこなう。
1926	15	4月 黒沢尻・横川目間のバス運行始める。 11月 岩谷堂街道の男山下の川べり開削され県道に昇格。
1931	昭和6	この年 直轄国道の改修事業始まる。
1933	8	この年 第2次道路改良計画を立てる。 2月 九年橋、コンクリート製の永久橋になる。 8月 珊瑚橋、現在のゲルバー橋竣工する。
1936	11	この年 和賀郡中央耕地整理組合1300町歩開田事業完了する。
1938	13	11月6日 岩手陸軍飛行場（後藤野）竣工式をおこなう。
1940	15	8月8日 国産軽銀岩手工場操業開始式をおこなう。
1943	18	この年 全国自動車国道計画をたてる。
1948	22	1月1日 建設院が発足、同年7月1日建設省と改める。
1950	25	10月 釜石線全通する。 11月 村崎野信号場、駅に昇格する

西暦	年号	事 項
1951	昭和26	12月4日 東北本線黒沢尻・村崎野間複線開通する。
1952	27	6月 新道路法が公布される。東京・青森間一級国道4号。県道黒沢尻・横手間が二級国道大船渡・本荘線となる。
1954	29	4月1日 北上市市制施行。 11月10日 黒沢尻駅を北上駅と改称する。 この年 第1次道路整備5ヵ年計画が策定される
1956	31	この年 日本道路公団が設立される。
1957	32	この年の神武景気から日本経済の高度成長が始まる
1964	39	4月1日 花巻空港を開港する。 10月 東海道新幹線営業開始する。 11月5日 湯田ダムの完工式おこなわれる。
1966	41	10月20日 横黒線を北上線と改称する
1974	49	4月22日 国道4号北上バイパス完成する。
1977	52	11月 東北自動車道一関・盛岡間開通する
1982	57	6月 東北新幹線大宮・盛岡間開業する。
1991	平成3	4月1日 新北上市誕生する
1993	5	8月5日 北上川に日高見橋完成開通する
1994	6	8月4日 秋田自動車道北上西インター開業する。
1997	9	4月 国道107号江釣子バイパス完成する。 7月23日 秋田自動車道秋田市まで開通する。